

2015年1月29日配信

報道関係 文化・音楽ご担当者
音楽ジャーナリスト／関係者 各位

音楽監督ジョナサン・ノットがスイス・ロマンド管弦楽団 音楽監督に就任

当楽団音楽監督ジョナサン・ノットが、2016/17年シーズンより、スイス・ロマンド管弦楽団の音楽監督に就任することが、2015年1月28日(水)スイス・ジュネーブにて行われた記者会見で発表されました。

音楽監督ジョナサン・ノットは、2014年10月にマーラー:交響曲第7番「夜の歌」、ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」を指揮して同オーケストラにデビューしたばかりで、この度の音楽監督就任となりました。

音楽監督ジョナサン・ノットは、「スイス・ロマンド管弦楽団音楽監督就任にあたり、大変嬉しく、また非常に大きな期待を持っております。多くのサポートのもと、この新たな関係をスタートいたしますが、共に真摯に音楽作りに励み、名曲から新作等レパートリーを開拓していき、ロマンド管の素晴らしいアンサンブルをオーケストラ界で確立していきたいと思っております。」と語りました。

公益財団法人東京交響楽団専務理事・楽団長の**大野順二**は、「この度、当楽団音楽監督ジョナサン・ノット氏のスイス・ロマンド管弦楽団の音楽監督就任発表に際し、心よりお祝い申し上げます。歴史あるオーケストラで、先の来日公演も注目を集められたと伺っております。スイス、そして東京のオーケストラが互いに刺激し合い、さらに発展していくことを期待しております。」と述べました。

スイス・ロマンド管弦楽団 Orchestre de la Suisse Romande

エルネスト・アンセルメにより1918年に創設。長年にわたり数々の歴史的な名盤の録音や、20世紀のフランス音楽とロシア音楽の解釈によって名声を博す。歴代の音楽監督の中には、アルミン・ジョルダンや、マレク・ヤノフスキといった指揮者たちが名を連ねる。創成期より現代音楽の振興にも力を注いでおり、ブリテン、ドビュッシー、オネゲル、マルタン、ミヨー、ストラヴィンスキーなど、枚挙にいとまがない。現在113名の専属団員を擁し、世界中で定期的に公演を行っている。2012年よりネーメ・ヤルヴィが音楽監督、また山田和樹氏が首席客演指揮者に就任。2014年7月には山田氏ともに来日公演を行った。

ジョナサン・ノット Jonathan Nott

東京交響楽団 音楽監督

1962年イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で音楽を専攻し、マンチェスターで声楽とフルートを学ぶ。ドイツのヴィースバーデン・ヘッセン州立劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、ルツェルン交響楽団首席指揮者兼ルツ

[HEAD OFFICE]

2-23-5 HYAKUNIN-CHO
SHINJUKU-KU
TOKYO 169-0073 JAPAN
Phone +81 (0)3-3362-6764 Fax +81 (0)3-3360-8249

[KAWASAKI OFFICE]

MUZA KAWASAKI CENTRAL TOWER 5F
1310 OMIYA-CHO SAIWAI-KU KAWASAKI-SHI
KANAGAWA 212-8554 JAPAN
Phone +81 (0)44-520-1518 Fax +81 (0)44-543-1488

エルン劇場音楽監督、アンサンブル・アンテルコンタンポランの音楽監督を経て、2000 年よりドイツ・バンベルク交響楽団首席指揮者。古典から現代曲まで膨大なレパートリーを誇り、ベルリン・フィル、ウィーンフィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、ライプチヒ・ゲヴァントハウス管、シカゴ響等、世界のオーケストラへ客演している。2013 年、ルツェルン音楽祭 75 周年ではワーグナー《ニーベルングの指環》全曲を演奏会形式で上演し大きな話題となった。2014 年度シーズン東京交響楽団第3代音楽監督に就任した。

東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

1946 年東宝交響楽団として創立、1951 年に東京交響楽団に改称し現在に至る。2014 年度シーズンより、ジョナサン・ノットが第 3 代音楽監督に就任。正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシシュトフ・ウルバンスキ、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人を擁する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞している。川崎市のフランチャイズオーケストラ、新潟市の準フランチャイズオーケストラ、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団とはパートナーシップ協定を結び、活動の場を拡げている。教育面でも「こども定期演奏会」「0 歳からのオーケストラ」が注目を集めている。新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も数多く行っており、これまでに 53 都市 71 公演を行っている。

###

【お問合せ】

公益財団法人東京交響楽団 広報本部／高瀬 takase@tokyosymphony.com

TEL: 044-520-1518 FAX: 044-543-1488